

YOUNG BLOOD

共につき進もう ～全国の仲間と明るい未来へ～

発行責任者：JR連合 青年・女性委員会 議長 李澤 亮汰 編集責任者：幹事 石塚 大祐

第22回青年女性役員研修会

2023年12月15～16日、東京都内において、JR連合主催「第22回青年女性役員研修会」が開催され、幹事会・地方協議会より総勢34名の受講生が参加しました！

1日目 「電力総連青年委員会との合同研修会」

1日目に開催された電力総連青年委員会との合同研修会では、お互いの活動紹介およびテーマを2つに分けたグループディスカッションを実施しました。「青女活動の課題」のテーマでは、「役員の後継者不足」、「レクや学習会への参加者の偏り」などの意見が共通の課題としてあがりました。また一部参加者からは、「そもそも毎回同じような課題が報告され、いつまでも解決されないことが課題ではないか？」といった印象的な意見もあがりました。その上で、SNSの活用・楽しいレクリエーションの開催・少なくとも青女役員の所属する職場での



活動への理解浸透に努めるなどの活動目標が提起されました。次に、各グループで異なるテーマのディスカッションを行いました。テーマは、「デジタル技術の活用」・「他産別のストライキについての印象や考え」・「家族参加型レクリエーションの企画」などとし、多角的視点から価値観の共有を図る場面や、自分たちでその時々に見合った活動を展開していこうという声があがるなど、ディスカッションは大いに盛り上がりを見せました。

(活動紹介の様子)



(全体共有の様子)



-----2日目 「特別講演・グループディスカッション」

2日目はJR連合単独での研修会となり、JR連合荻山会長の特別講義では、「国鉄改革からJR総連との決別」、「JR連合の結成に至る詳しい説明」があり、活動の原点は組織であり、健全な労使関係が必要との話がありました。そして私たち青年・女性委員会に対しては、知恵を出し合い、活動していくうえでの刺激を大切に頑張ってもらいたいと期待のメッセージをいただきました。グループディスカッションでは、グループ毎に「男女平等参画推進」・「組織強化・拡大」・「産業政策」・「労働政策」のテーマに分かれて議論を行い、JR連合の各種運動に対し、大いに理解を深める機会となりました。

『研修を通して、新たな繋がりもでき、産別・単組を超えた横の繋がりを強化することができました！』

(意見共有の様子)



(集合写真)



★各種 SNS を開設してます！

アクセスしてね!



※現 X (エックス)